



時空間変異研究系 基幹型共同研究プロジェクト

「日本語の大規模経年調査に関する総合的研究」 (大規模経年調査)プロジェクト

リーダー: 井上史雄(時空間変異研究系客員教授)

鶴岡調査

方言と共通語

スタイル上のHigh-Lowの使い分け

【学界の期待・要請】
実時間の経過を踏まえた言語変化の解明, 変化研究の方法論的確立

60年間の実時間データ

岡崎敬語調査

敬語

55年間の実時間データ

半世紀を超える大規模実時間データから
言語変化のモデルを導出

共通するメカニズムを捉え, 言語変化研究の深化・進化に貢献

- 共通語化に関する研究
- 方言と共通語のバイリンガルに関する研究
- 方言化に関する研究



研究リソースの
構築

- 丁寧さに関する研究
- 敬語意識に関する研究
- ディスコースに関する研究

研究者コミュニティに提供

理論・モデル

教育・普及

研究リソース

統計数理研究所とも連携
学際的な展開により, 調査科学,
統計科学などの諸分野にも貢献